

水環境

ネットワーク
だより

No.17

発行・さいたま市水環境ネットワーク

「さいたま市水環境ネットワーク」は水環境に関わる活動をしている市民団体と行政がネットワークを形成し協働することで、さいたま市内の良好な水環境を再生し、守り育てていくことを目的として平成16年6月に設立しました。



カワセミ 2021.2 笹目川 笹目川を守る会

もくじ

活動経過	2
コロナ感染症に関するアンケート結果	3
加盟団体の活動場所	6
さいたま市水生生物調査結果	7
水辺の動植物写真集	8

2021年3月発行

会長あいさつ

さいたま市水環境ネットワーク会長 小野 達二

さいたま市内には都市部では見られない豊かな自然環境のバロメーターと言える絶滅危惧種が生息・自生しています。

空飛ぶ宝石・カワセミが芝川などで年中見られます。丘陵地帯の河川が国の政策で三面コンクリート護岸の放水路となり、そこから逃げ出したカワセミが、はるばる大宮台地斜面林の下に流れる自然護岸の芝川に定住したものです。綾瀬川低地の丸ヶ崎・深作田園や芝川低地の上山口新田には、メダカやトウキョウダルマガエルやマルタニシ、それにサンショウモやミズワラビも健在です。深作多目的遊水地にはヒシやタコノアシやマツカサスキが多く見られます。

この冬、大宮第二公園の芝川第7調節池に愛称パンダガモ・ミコアイサが飛来。こうした水環境の改善は、埼玉県とさいたま市の水環境保全協議会で、自然保護団体と行政機関が同一の視点で協議・協働の成果と言えます。

活動経過

平成16年	6月	さいたま市水環境ネットワーク設立
	11月	視察研修会（利根大堰、渡良瀬遊水地）
平成17年	2月	講演会
	12月	講演会
平成18年	2月	視察研修会（浦山ダム、川の博物館）
	10月	交流会
	11月	視察研修会（熊谷市ムサントヨミ保護センター、葛西用水キタミソウ自生地）
平成19年	9月	視察研修会（庄和排水場、スーパー堤防）
平成20年	1月	講演会
	11月	活動発表会
平成21年	8月	視察研修会（巡視船あらかわ、荒川治水資料館）
平成22年	1月	活動発表会・講演会
	8月	視察研修会（霞ヶ浦、アサザ群生地）
平成23年	1月	活動発表会・講演会
	8月	視察研修会（大久保浄水場、彩湖自然学習センター、荒川水循環センター）
	12月	活動発表会・講演会
平成24年	2月	交流活動会
	9月	視察研修会（渡良瀬遊水地、利根導水総合事務所）
平成25年	1月	講演会
	9月	視察研修会（富士湧水の里水族館、忍野八海）
平成26年	1月	講演会
	9月	視察研修会（埼玉県環境科学国際センター、さいたま水族館）
平成27年	1月	見学会・講演会
	9月	視察研修会（視察船新東京丸、さいたま市桜環境センター）
平成28年	2月	講演会
	9月	視察研修会（神奈川県清水町交流センター、柿田川公園）
平成29年	1月	活動発表会・講演会
	9月	視察研修会（埼玉県立川の博物館、埼玉県立嵐山史跡の博物館）
平成30年	1月	活動発表会・講演会
	9月	視察研修会（茨城県霞ヶ浦環境科学センター、牛久大仏）
平成31年	1月	活動発表会・講演会
	9月	視察研修会（長瀬荒川ラインくんだり、日本の里）
令和 2年	1月	活動発表会・講演会

※令和2年度の活動発表会・講演会・視察研修会は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

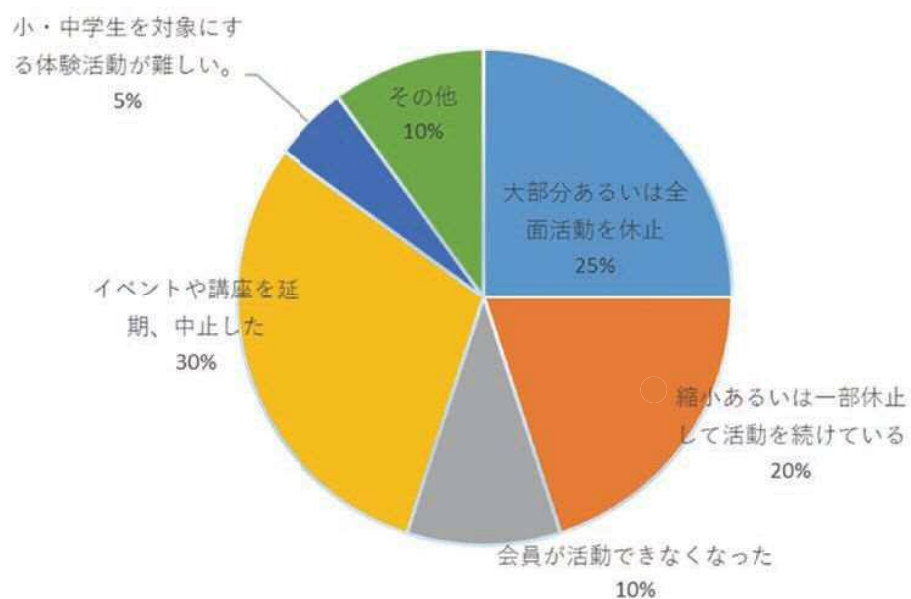
新型コロナウイルス感染症に関するアンケート結果

新型コロナウイルス感染拡大による活動への影響・課題について把握し情報共有を図るとともに、今後の団体活動の参考に活かすことを目的に実施しました。

Q1. 新型コロナウイルス感染症によって、活動に影響がありましたか。

項目	回答者数
受けている	10
受けていない	2
わからない	0

Q2. 「Q1」で“受けている”を選択された団体は、具体的にどのような影響がありましたか。（複数回答可）



■その他

大学の環境調査授業
会議室（公共施設）の利用が難しくなった。
鳥の調査のみ実施

Q3. 活動を行っている場合、どのような対策を行っていましたか。(複数回答可)

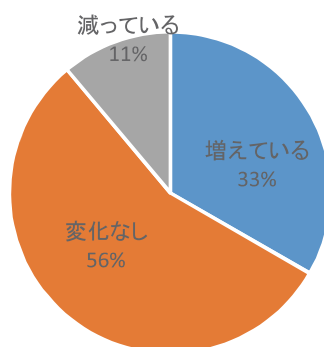
項 目	回答者数
マスク着用、アルコール消毒などの感染予防	5
3密(密閉・密集・密接)を避ける	5
参加者の体温測定の実施	0
チェックシートなどで健康状況の把握(体調管理の徹底)	0
特に何もしていない	0
その他	0

Q4. 感染予防のために用意した物品はありますか。(複数回答可)

項目	回答者数
除菌、消毒用薬品	4
フェイスシールド	0
非接触型体温計	1
マスク	3
ゴム手袋等	1
その他	1

■その他
各人で準備

Q2. 新型コロナウイルス感染症拡大の前後で、活動場所のごみの散乱状況に変化はありましたか。



増えているゴミの種類

- ・マスク
- ・家庭一般ゴミと思われるゴミがビニール袋の買い物袋のまま川辺に無断で放置されている。
- ・家庭や事業用ゴミの不法投棄

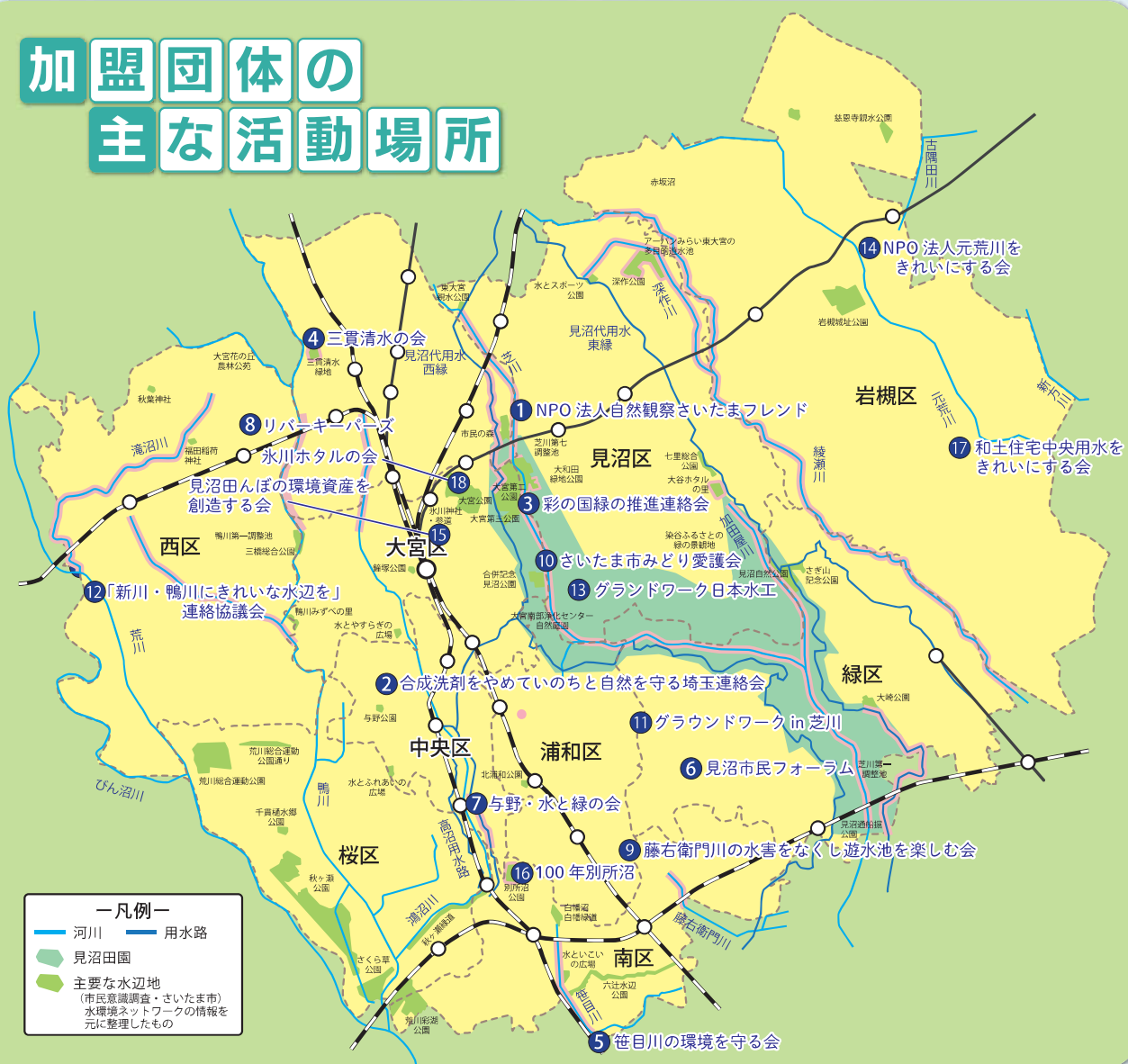
Q6. 自然環境への影響について、感じたことがありましたらご記入ください。

- 花壇施設の無断投棄、植栽植物の根こそぎ除去、花芽の切断などの頻度が増えた。
- 野鳥の数が少なくなった。
- 変化はほとんどなく、ごみの流下、飛散、投棄は相変わらず続いている。
- なぜコロナ禍に無断で川辺に買い物ビニール袋に入れたゴミを放置するのかわからない。川の汚染やマイクロプラスチックが気になる。
- 外出自粛やテレワークの進展などで、人の動きが様変わりし、ゴミは減少している。自然環境への影響は不明。

Q7. 新型コロナウイルス感染症への対策として、活動を行う上の工夫や新たな取組み、気づきや深まった課題などがありましたら教えてください。

- 作業する場所が広いので3蜜になるケースが少ない。ただし、年2回（春・秋）の花苗植栽時は、大勢（約15～30人）が作業をするときの対策が何もできていない。
- 基本の対策を徹底している。
- マスク、ソーシャルディスタンス、3蜜にしっかり対応するしか方法はない。
- 空気感染が主で、その対策は人と会わない、直接話をしない。室内で聴講しない。人と飲食しない。
- 1にマスク、2にディスタンス、3にアルコール消毒
- 河畔の清掃作業の実施に当たっては感染対策を十分とり、少人数で分散し、密にならない態勢で行うこと。多人数の参加が見込まれる行事については、人数制限や実施の見送りを検討することとしている。
- 自然は、清々しく、コロナの影もない。自然が、人間中心の社会環境に対して無言の警告を発しているように思える。

加盟団体の 主な活動場所



No	団体名	活動場所
①	NPO法人自然観察さいたまフレンド	芝川低地及び大宮台地
②	合成洗剤をやめていのちと自然を守る埼玉連絡会	埼玉県全域
③	彩の国緑の推進連絡会	埼玉県全域
④	三貫清水の会	三貫清水一帯
⑤	笹目川の環境を守る会	笹目川
⑥	見沼市民フォーラム	見沼たんぼ
⑦	与野・水と緑の会	高沼用水路とドングリの森
⑧	リバーキーパーズ	鴨川、鴻沼川
⑨	藤右衛門川の水害をなくし遊水池を楽しむ会	藤右衛門川及び上流雨水幹線とその流域
⑩	さいたま市みどり愛護会	大和田緑地公園はじめ14ヶ所
⑪	グラウンドワーク in 芝川	芝川
⑫	「新川・鴨川にきれいな水辺を」連絡協議会	新川
⑬	グラウンドワーク日本水工	見沼たんぼ周辺、他
⑭	NPO法人元荒川をきれいにする会	元荒川岩槻区内8 km
⑮	見沼たんぼの環境資産を創造する会	浦和区三崎地区、見沼代用水、芝川、見沼たんぼ
⑯	100年別所沼	別所沼公園
⑰	和土住宅中央用水をきれいにする会	和土住宅中央用水
⑱	氷川ホテルの会	氷川神社

各団体へのお問合せは
さいたま市環境局環境共生部環境対策課まで
TEL(048)829-1331
E-mail : kankyo-taisaku@city.saitama.lg.jp

令和2年度さいたま市水生生物調査結果（かんがい期）

No.3 境橋	個体数	重要種カテゴリー		
		1	2	3
タイリクバラタナゴ	1			
オイカワ	8			
ニゴイ	2			
スゴロモコ類	2			
ナマズ	1		VU	
ボラ	1			
マハゼ	1			
ヌマチチブ	1			
トウヨシノボリ類	5			
ウキゴリ	4		DD	

No.2 城北大橋	個体数	重要種カテゴリー		
		1	2	3
コイ	1			
ギンブナ	22			
タイリクバラタナゴ	3			
モツゴ	24			
タモロコ	33			
カマツカ	1			
ツチフキ	4	EN		
ニゴイ	6			
ブルーギル	1			
トウヨシノボリ類	2			
ウキゴリ	5		DD	
シュズガケハゼ	1	NT		

No.4 堀の内橋	個体数	重要種カテゴリー		
		1	2	3
ニホンウナギ	1	EN		NT2
コイ	3			
ギンブナ	20			
タイリクバラタナゴ	3			
モツゴ	26			
タモロコ	7			
カラドジョウ	1			
ミナミメダカ	3	VU	VU	NT2
ヒメダカ	1			
ヌマチチブ	1			
トウヨシノボリ類	5			

No.1 妙見橋	個体数	重要種カテゴリー		
		1	2	3
コイ	1			
ゲンゴロウブナ	1	EN		
ギンブナ	3			
タイリクバラタナゴ	4			
オイカワ	1			
モツゴ	8			
タモロコ	8			
ニゴイ	1			
スゴロモコ類	1			
ナマズ	1		VU	
ボラ	2			
スズキ	2			
マハゼ	3			
ヌマチチブ	2			
トウヨシノボリ類	1			



・・・重要種

重要種カテゴリー

- 環境省レッドリスト 2020
絶滅 (EX) 野生絶滅 (EW) 絶滅危惧Ⅰ類 (CR+EN) 絶滅危惧Ⅱ類 (CR)
絶滅危惧Ⅲ類 (EN) 絶滅危惧Ⅳ類 (VU) 準絶滅危惧 (NT) 情報不足 (DD)
地域個体群 (LP)
- 埼玉県レッドデータブック動物編 2008
絶滅 (EX) 野生絶滅 (EW) 絶滅危惧Ⅰ類 (CR+EN) 絶滅危惧Ⅱ類 (CR)
絶滅危惧Ⅲ類 (EN) 絶滅危惧Ⅳ類 (VU) 準絶滅危惧 (NT1 NT2)
情報不足 (DD) 地域個体群 (LP) 地帯別危惧 (RT)
- 埼玉県レッドデータブック動物編 2018
絶滅 (EX) 野生絶滅 (EW) 絶滅危惧Ⅰ類 (CR+EN) 絶滅危惧Ⅱ類 (CR)
絶滅危惧Ⅲ類 (EN) 絶滅危惧Ⅳ類 (VU) 準絶滅危惧 (NT1 NT2)
情報不足 (DD) 地域個体群 (LP) 地帯別危惧 (RT)

※ゲンゴロウブナ、ツチフキは自然分布ではなく、国内移動と考えられる

水辺の動植物写真集



カルガモ親子 2020.5
高沼用水西縁。カルガモ親子のお散歩です！
与野・水と緑の会



カワセミ・オオバン 2020.2
笹目川 笹目川の環境を守る会



ジャコウアゲハ 2020.6
別所沼花壇。安心してウマノスズクサに産卵するジャコウアゲハ。
100年別所沼



アゲハチョウとオニユリ 2020.7
別所沼花壇。オニユリに群がり蜜を吸うアゲハチョウ。
100年別所沼



ヒドリガモ 2020.3
芝川 石橋と境橋の間にて
さいたま市みどり愛護会



ヒガンバナ 2020.9
大和田緑地公園にて
さいたま市みどり愛護会



水仙 2021.2
鴨川 寒さに耐えて
「新川・鴨川にきれいな水辺を」連絡協議会



オオバン 2021.2
鴨川 額と鼻の白がおすまし
「新川・鴨川にきれいな水辺を」連絡協議会



オニバス 2020.8
北川辺、花を見に行きました。最盛期は過ぎていましたが、少しだけ咲いていました。
和土住宅中央用水をきれいにする会



シオカラトンボ
グラウンドワーク in 芝川



クコの実
グラウンドワーク in 芝川

写真はホームページでも公開しています。

さいたま市水環境ネットワーク

【事務局】〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号

さいたま市環境局環境共生部環境対策課内

TEL : (048)829-1331 FAX : (048)829-1991 E-mail : kankyo-taisaku@city.saitama.lg.jp

ホームページ : <http://www.city.saitama.jp/>